



▲産業経済建設常任委員会（議員公開）公共工事調査が、令和2年4月15日に町内で行われました。現地において、担当職員より工事内容の説明を受け、運営者から運営方法などの質疑を行い、開業に向けた進捗状況を参加者全員で確認しました。（道の駅の外構工事の説明）



▲シェアオフィスの運営方法の説明を受けました。



▲道の駅の運営について質疑を行いました。

一般質問

第1回定例会（令和2年3月）

▼5名の議員より一般質問がありました

今回の一般質問の様子は、上士幌町議会ホームページ第1回定例会3月16日（月）録画中継【午前分】【午後分】から視聴できます。

子ども達の豊かな発達を願って

山本 和子 議員

問①スマートフォンなどの電子メディアの長時間使用により、学力、体力の低下や健康面でも心配されている。医師会や脳科学者も「スマホは脳を破壊する」と警告している。町内の子どもは、テレビやパソコンの画面を見る時間が



山本 和子 議員

長い、影響はないのか、また、対策は。

②遊びは子どもの主食、大事な権利である。発達の根底となる「遊び」の保障を大事にし、かみしほろ学園構想の柱にするべきである。

③ギガスクール構想等—T教育は、国の政策そのままではなく、1人ひとりを大事にし、先生と友達どうしが豊かに学び合うことを大事にするべきである。

④学校、地域など多くの方の協力で、居場所づくりやふれあいを大切にする教育活動をどう進めるのか。

答①体力テストの結果では、全国平均を上回っている種目もあり、スマホの影響とは直接的には言えない。使用時間は全国平均より二倍長い。

情報モラル教育や啓発用パンフレット等活用して、望ましい生活習慣の改善を図っていく。

②学園構想の中では、運営各部で共有化されている。

③ギガスクール構想は「令和時代のスタンダードな学校像」であり、深い学びや調整能力等が身につく。いろいろな考えがあるが、全国統一テーマでのコミュニケーションが図られる。

④学校、家庭、地域と連携し、交流の深まりやふれあいが図られるように取り組みを進める。

今日までのまちづくりの足跡を確認し、未来を見据えたまちづくりの為に仮称「歴史に学ぶ新たなまちづくり史」の作成について

江波戸 明 議員

問安村治高丸氏が開拓の跡を入れてから114年の年月が過ぎ、この間まとめられた町史は昭和45年（開町40周年）及び平成4年（開町60周年）に作成され、それぞれの町史には開拓、黎明期、発展期等とその歴史が綴られている。

江波戸 明 議員



このような町の様々な歴史を残していくことは、将来を担う上士幌町民に対する私たちの務めである。

近年、町の歴史を体験している先人の高齢化や残された資料も、急速な世代交代により散逸する可能性があり、そのためにも町民参加による記

録の収集と町史編さん委員会設置条例に基づいた担当部署を設けて早急に着手すべきである。

合わせて、情報通信技術の今日を迎え、デジタル化による広く我が町の歴史等を発信するための対応も必要である。

答町の歴史を事実としてしっかり残していく使命があり、開町80周年に、町史編さん資料の散逸を防ぐための資料収集を行い、令和3年度に開町90周年を迎えることから資料の整理を行う。一方資料の収集に当たっては、町民に呼び掛けていき、町史の編さんは歴史の節目を迎える開町100周年が望ましいと考えている。

資料は既存の町史をデジタル版として保存しているが、公開においては写真の著作権等を踏まえて慎重な対応が必要である。

町史づくりは、生涯活躍の高齢者の元気づくりの場としての視点から、年配の方々のお話を記録に残していく必要

がある。編さん委員会については、集中的に専門人材を配置していくことが好ましく、その時点で体制準備を進めていきたい。

町民が暮らしやすい町の施設のあり方を踏まえた土地利用計画と施設の効果的な利用に関する方向付けのあり方

江波戸 明 議員

問町の土地利用計画が明確に示されていない。

持続可能なまちづくりの基本として、将来の公共施設等のあり方を明確にし、町民を巻き込んだ土地利用計画を策定すべきである。

合わせて、高齢化や将来の人口減少の傾向を踏まえ、現在の施設の利用効果の判断と施設に対する財政負担の検証を実施すべきである。

・高齢者が使いやすい施設の工夫と受け入れに対する指導と配慮

・認定こども園の分室を幼児教育としてどのように考えて

いるか

- ・コンパクトタウンの考え方と町民理解への浸透と市街地の構成のあり方
- ・利用が不十分な施設に対する施設利用に係る向上の工夫
- ・施設の設定における運営と管理に関する今後の財政負担
- ・町民生活に係るICTの取り組みの推進

答町の施設は、安心して高齢者が使いやすいように充分な配慮のもと担当者が対応している。認定こども園の分室は、仮設のものと考えており、入園児童数の動向等を推計し対応する。

コンパクトタウンについては、人口減少、少子高齢化が進行する中での施設整備として、公共施設等配置計画に基づき、町民の意見の聞き取りなどを行い対応してきた。将来の土地利用については、福祉ゾーンが課題になることから、その際は住民の意見を踏まえながら対応したい。昭和から平成前期のスポーツセンター、糠平文化ホール、地域

集会所は、人口減少から利用が減っているが施設の機能は生かされている。

ICTは、今後の町民の暮らしに対応していきたい。全体的な計画に係ることについては総合計画の中で共通の認識を図っていききたい。

「認知症の人が普通に社会参加できるまち」新規条例の制定について

馬場 敏美 議員

◎近年、各地域で認知症の人からの発信がまちづくりに反映され、当事者として条例づくりに直接参加している例がでてきている。

高齢者に係る計画を継続的かつ、実効性のあるものにしていく上で、認知症の人、町民、事業者及び関係機関の役割と町の責務を定め、認知症の人が暮らしやすいまちづくりに向け、新規条例の制定について質問する。

◎新規条例の制定は、現在実施している施策、成果の確認

いきたいと考えている。また、上土幌町の農業、商業の側面からは、高品質の農産物や商品を生産しながらブランドディング、マーケティングや新たな販路の獲得といった部分で、人材、情報の不足等の課題が指摘されている。このようなスキルを持つ都市部の企業や人材を対象としたモデルツアー等を開催し、上土幌町の事業者とのビジネスマッチングにも取り組んでいきたい。更には、企業と連携した関係人口が上土幌町の商材の価値を高めて町の経済を活性化させ、町へのふるさと納税



中村 哲郎 議員

により不足する施策の充実や整理を進め、町民の間に認知症に対する理解が深まることにより、当事者や家族の意見反映、認知症施策に関する社会福祉法人等との連携と共通認識から、最終的に条例化を目指していくことが最良であると考えている。

馬場 敏美 議員



◎本町の認知症に関わる取り組みは、認知症サポーター養成講座で1,116名が登録、認知症サポーター登録店は40店舗ほどで、弁当宅配時の見守りや認知症者搜索模擬訓練等を実施している。

国の調査によれば、65歳以

者等の関係人口によりその事実が周知、拡散され、また新たな人材を呼び込むといった企業誘致、人材誘致の好循環を目指している。なお、このような戦略は、町の総合戦略に具体的な目標として掲げることも検討したい。

まると見本市について

中村 哲郎 議員

◎今回で5回目を迎えた「まると見本市」は、今年も成功裏に終わったと思われる。

しかしながら、町民からは、素晴らしいイベントとは聞かぬが、その様子がわからない、一度見てみたいとの声も少なくない。

そこで、一般の町民特にこれから他の都市で働いて税金を納めることになる町内出身の若者や高校生等が、ふるさと納税への関心を深めてもらうという観点からも「まると見本市」に参加できるように検討して頂けないか。

上の高齢者の認知症発症予測は、2025年で730万人と言われている。だれもが認知症になる可能性があるという前提で考えれば、条例制定は町のスタンスを明確にすることであり、認知症の人と共生に生きる決意表明にもなることから、早急に制定することが必要である。

◎条例制定にあたっては、当事者の方に宣言に参加してもらうなど、町民の意思をもって目指していくという手順が必要になってくる。行政だけでなく、議会の総意を以つてもっと大きな輪として進めていくのが望ましい。

新型コロナウイルス対策について

中村 哲郎 議員

◎以下の3点を質問したい。
①本町に感染者が出た場合の情報発信方法やプライバシーの取り扱いについて
②今後の新たな医療体制（隔離施設や遠隔診療など）につ

いて
③子供たちの心と身体のケアについて、特に差別やいじめにつながるような対策について

◎①特に緊急性の高い情報については、消防サイレン設備での放送や町公用車の広報スピーカーによる巡回放送、または新聞の折り込み、チラシ配布を想定している。

情報発信においては、保健所とも調整を図りながら個人に係わる情報であればプライバシーを十分尊重し、個人の意思確認を行いながら適切な情報をお知らせする。

◎町対策本部での協議や情報共有を図り、保健所との調整や町内医療機関とも協議しながら対応を進める。

また、過去の新型インフルエンザ発生時と同様、緊急発熱外来などの対策を講じることもあり得ると考えている。ただ、町独自で隔離施設や病床を確保することは仕組み上難しく、遠隔診療も現実的ではないと考えている。

◎教育委員会では「児童・生徒の心のケアについて」を町のホームページやブログにより、家庭での話合いの機会をお願いとするとともに、各機関の相談窓口を紹介している。また、いじめ等の未然防止の取り組みとして、分散登校日を設け指導の充実に努める。

企業誘致推進事業の今後について

中村 哲郎 議員

◎企業誘致推進事業は期待される事業の一つである。

先日、東京で行われたセミナーも盛況であり、出席者のアンケート結果においても上々の回答が得られていた。今後のこの事業の具体的な戦略をお聞きしたい。

◎今後の具体的な施策については、運用が開始されるシェアオフィスを拠点にテレワークやワーケーションで、企業や企業人との関係を深めて

小椋 茂明 議員

◎ふるさと納税は、返礼品と諸経費を含んだ合計を5割以下と制約され、更に全国の市町村との競争激化により、どこの市町村も苦戦している現状の中、本町は寄附金の用途を明確にする事や、2月に行ったまると見本市による首都圏へのPR活動によって、一定の結果を出していると思う。

又、企業版ふるさと納税は寄附額の9割が税制控除される制度に改正される事から新たな展開が予想される。

小椋 茂明 議員



一方で、集まった寄附金の用途が子育て関連ばかりに注目が集まり、福祉、医療、産業などたくさん該当事業がある事が町民に伝わっているのか疑問である。そこで
①今年度の寄附金の見込み
②企業版ふるさと納税
③該当事業の町民への周知以上3点について伺う

◎①今年度の寄附金の見込みは、制度改正前の5月までは前年比増となったが、その後は前年割れで推移し、最終的な寄附見込み額は15億円である。今後も高い運送コストや様々な景気の影響を想定し、戦略の再構築が課題と認識している。

◎②企業版ふるさと納税は、本町の取り組みがわかるパンフレットの作成や、企業への積極的なアプローチが必要で、戦略的に取り組んでいく。

◎③町民への周知方法は広報4月号で詳しく紹介している。様々な機会を通して、使途や町の財政に貢献している事を粘り強く情報提供していく。

ふるさと納税の今年度の状況

上土幌町を出た若者の参加については、今後の検討課題としたい。また、町民の皆様には、見本市に参加された方々の感想や食に関する評価、セミナーの反応などをまとめたアンケート結果を周知したいと考えている。

常任委員会開催状況

令和2年2月～2年4月

【総務文教厚生常任委員会開催状況】

●令和2年第1回総務文教厚生常任委員会（日時：令和2年2月18日）

議 事

(1) 所管事務調査

① その他総務文教厚生に関する調査

ア 行政側報告事項

(ア) 第2期上土幌町人口ビジョン・総合戦略の策定について（企画財政課）

●令和2年第2回、第3回総務文教厚生常任委員会（日時：令和2年2月20日、21日）

議 事

(1) 所管事務調査

① その他総務文教厚生に関する調査

ア 行政側報告事項

(ア) 再生可能エネルギー地産地消の取り組みについて（企画財政課）※総文公開

(イ) 国民健康保険財政調整交付金の一部返還について（保健福祉課）

(ウ) 後期高齢者医療保険料の賦課誤りについて（保健福祉課）

(エ) 令和2年度国民健康保険事業費納付金の算定状況について（保健福祉課）

(オ) 消費税引き上げに伴う低所得者等に係る上土幌町プレミアム付商品券事業実施状況について（保健福祉課）

イ 行政側協議事項

(ア) 十勝定住自立圏共生ビジョンの変更について（企画財政課）※総文公開

(イ) 生涯活躍のまちの取り組みについて（企画財政課）※総文公開

(ウ) シェアオフィスの取り組みについて（企画財政課）※総文公開

(エ) おでかけ確保対策（地域公共交通網形成）事業の取り組み状況について（企画財政課）※総文公開

(オ) 高度情報通信網の整備状況について（企画財政課）※総文公開

(カ) ふるさと納税の取り組みについて（企画財政課）※総文公開

(キ) 国民健康保険事務処理標準システム導入について（保健福祉課）（開催日2月21日）

(ク) 生活支援体制整備事業の推進体制について（保健福祉課）

(ケ) 新生児聴覚検査について（保健福祉課）

(コ) 介護保険料の消費税率変更に係る対応について（保健福祉課）（開催日2月21日）

(サ) 老人福祉施設等における冷房機設備費用の補助について（保健福祉課）

(シ) 家族介護慰労事業について（保健福祉課）

(ス) 令和2年度上土幌町ふるさと納税・生涯活躍いきがい基金の活用について（保健福祉課）※総文公開

(セ) 道の駅整備事業について（商工観光課）※産経公開

(ソ) ナイタイテラス整備事業について（商工観光課）※産経公開

(タ) DMO推進事業について（商工観光課）※産経公開

(チ) 移住促進・二地域居住事業について（商工観光課）※総文公開（開催日2月21日）

(ツ) 上土幌消防庁舎設計業務について（消防課）※総文公開

(テ) 第2期上土幌町子ども・子育て支援事業計画（案）の修正について（教育推進課）（開催日2月21日）

●令和2年第4回総務文教厚生常任委員会（日時：令和2年3月10日）

議 事

(1) 付託事件審査

① 議案第7号 かみしほろシェアオフィス条例の制定について（令和2年3月3日付託）

(2) 所管事務調査

① その他総務文教厚生に関する調査

ア 行政側報告事項

(ア) 上土幌町まなびの広場の実施状況について（教育推進課）

イ 行政側協議事項

(ア) 上土幌町学童保育所条例の一部を改正する条例の制定について（生涯学習課）

●令和2年第5回総務文教厚生常任委員会（日時：令和2年4月9日）

議 事

(1) 所管事務調査

① 環境衛生の調査に関する調査

●令和2年第6回総務文教厚生常任委員会（日時：令和2年4月13日）

議 事

(1) 所管事務調査

① その他総務文教厚生に関する調査

ア 行政側報告事項

(ア) 新型コロナウイルス感染症への対応について

【産業経済建設常任委員会開催状況】

●令和2年第1回産業経済建設常任委員会（日時：令和2年2月21日）

議 事

(1) 所管事務調査

① その他産業経済建設の調査に関する調査

ア 行政側報告事項

(ア) 再生可能エネルギー地産地消の取り組みについて（企画財政課）※総文公開

(イ) まちなか住宅建設事業について（建設課）

イ 行政側協議事項

(ア) 十勝定住自立圏共生ビジョンの変更について（企画財政課）※総文公開

(イ) 生涯活躍のまちの取り組みについて（企画財政課）※総文公開

(ウ) シェアオフィスの取り組みについて（企画財政課）※総文公開

(エ) おでかけ確保対策（地域公共交通網形成）事業の取り組み状況について（企画財政課）※総文公開

(オ) 高度情報通信網の整備状況について（企画財政課）※総文公開

(カ) ふるさと納税の取り組みについて（企画財政課）※総文公開

(キ) 令和2年度上土幌町ふるさと納税・生涯活躍いきがい基金の活用について（保健福祉課）※総文公開

(ク) 上土幌町農業環境管理施設の処分について（農林課）

(ケ) 上土幌町ナイタイ高原牧場の指定管理について（農林課）

(コ) 畜産クラスター関連事業に係る予算補正について（農林課）

(サ) 森林環境譲与税の活用について（農林課）

(シ) 道の駅整備事業について（商工観光課）※産経公開

(ス) ナイタイテラス整備事業について（商工観光課）※産経公開

(セ) DMO推進事業について（商工観光課）※産経公開

(ソ) むかびら源泉郷地区景観整備事業について（商工観光課）

(タ) むかびら源泉郷スキー場の支援について（商工観光課）

(チ) 上土幌ゴルフ場利用促進事業について（商工観光課）

(ツ) バルーンスタンプ子育て支援事業について（商工観光課）

(テ) 事業承継支援事業について（商工観光課）

(ト) 農林商工等連携・ビジネス創出事業について（商工観光課）

(ナ) 商店街活性化対策事業について（商工観光課）

令和2年第1回上士幌町議会定例会 会議結果

【会期】令和2年3月3日～3月19日（17日間）



※主な結果を掲載しています。

議案番号	件名	議決年月日	表決	議決の結果			
報告第1号	専決処分の報告について			報告済			
議案第1号	令和元年度上士幌町一般会計補正予算（第8号）⇒6468万1千円を減額し102億6159万2千円に補正。	令和2年3月3日		原案可決			
議案第2号	令和元年度上士幌町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）⇒3841万2千円を減額し6億7875万9千円に補正。						
議案第3号	令和元年度上士幌町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）⇒27万8千円を追加し9820万円に補正。						
議案第4号	令和元年度上士幌町介護保険特別会計補正予算（第5号）⇒407万5千円を減額し5億7653万1千円に補正。						
議案第5号	令和元年度上士幌町水道事業特別会計補正予算（第4号）⇒94万1千円を追加し1億8748万4千円に補正。						
議案第6号	令和元年度上士幌町公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）⇒3157万1千円を減額し2億4496万4千円に補正。						
議案第7号	かみしほろシェアオフィス条例の制定について	令和2年3月19日	賛成10 反対0				
議案第8号	上士幌町監査委員条例の一部を改正する条例の制定について	令和2年3月3日		原案可決			
議案第9号	上士幌町農業環境管理施設条例の一部を改正する条例の制定について						
議案第10号	町立学校設置条例の一部を改正する条例の制定について						
議案第11号	工事請負契約の締結について⇒旧士幌線第三音更川橋梁補修工事						
議案第12号	工事請負契約の変更について⇒令和元年度上士幌町情報通信基盤整備工事						
議案第13号	定住自立圏の形成に関する協定書の一部を変更する協定の締結について						
議案第14号	町道路線の認定について						
議案第15号	財産の取得の変更について						
議案第16号	令和2年度上士幌町一般会計予算				令和2年3月19日	賛成9 反対1	原案可決
議案第17号	令和2年度上士幌町国民健康保険特別会計予算						
議案第18号	令和2年度上士幌町後期高齢者医療特別会計予算						
議案第19号	令和2年度上士幌町介護保険特別会計予算						
議案第20号	令和2年度上士幌町水道事業特別会計予算						
議案第21号	令和2年度上士幌町公共下水道事業特別会計予算						
会議案第5号	第6期上士幌町総合計画等調査特別委員会の設置について	令和2年3月19日	賛成10 反対0	原案可決			
議案第22号	上士幌町職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例の制定について						
議案第23号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について						
議案第24号	上士幌町営住宅条例等の一部を改正する条例の制定について						
議案第25号	上士幌町学童保育所条例の一部を改正する条例の制定について						
議案第26号	財産の無償譲渡について						
議案第27号	財産の無償譲渡について						

※令和2年度予算の詳細については、広報かみしほろ4月号「まちの予算」をご覧ください。

常任委員会開催状況

令和2年2月～2年4月

- (ニ) 商店街等情報発信対策事業について（商工観光課）
- (ヌ) UIJ ターン支援事業について（商工観光課）
- (ネ) 町道の認定について（建設課）
- (ノ) 糠平浄水場配水池水位計故障の復旧に係る費用の補正予算について（建設課）

●令和2年第2回産業経済建設常任委員会（日時：令和2年3月11日）

議事

- (1) 所管事務調査
 - ① その他産業経済建設の調査に関すること
 - ア 行政側報告事項
 - (ア) 上士幌町営住宅条例等の一部改正について（建設課）

●令和2年第3回産業経済建設常任委員会（日時：令和2年4月13日）

議事

- (1) 所管事務調査
 - ① 公共工事の調査に関すること
 - ② その他産業経済建設の調査に関すること
 - ア 行政側協議事項
 - (ア) 作業機付きトラクター保安基準適合促進支援事業について（農林課）
 - (イ) 新型コロナウイルス感染症に係る経済対策（商工業関係）について（商工観光課）※産経公開
 - (ウ) 新型コロナウイルス感染症に係る経済対策（観光業関係）について（商工観光課）※産経公開
 - (エ) 上士幌町創業促進支援事業について（商工観光課）

●令和2年第4回産業経済建設常任委員会（日時：令和2年4月15日）

議事

- (1) 所管事務調査
 - ① 令和2年度公共工事施工箇所及び現地調査 ※産経公開

「※総文公開」：総務文教厚生常任委員会所管事項について、産業経済建設常任委員会委員も参加し議員全員で行政側の報告協議を受けているもの。

「※産経公開」：産業経済建設常任委員会所管事項について、総務文教厚生常任委員会委員も参加し議員全員で行政側の報告協議を受けているもの。

◆傍聴される方へのお願い （新型コロナウイルス感染症対応）

新型コロナウイルス感染症の予防及び拡大防止のため、傍聴の際は次のことをお願いいたします。

- 1 議場及び委員会室に入られる際には、入り口に設置しております消毒液をご利用ください。
- 2 マスクを着用ください。
- 3 体調がすぐれない場合は、議場及び委員会室での傍聴をお控えください。（インターネットライブ中継をご利用ください。）

◆商品券購入で町内事業所の応援◆



▲小寺会長から商品券を受け取る杉山議長

新型コロナウイルス感染症の影響で低迷する町内の消費喚起のため、全議員11名が5月1日、町商工会のプレミアムの付いていない商品券1人3万円分を購入しました。

令和2年第2回 上士幌町議会臨時会 会議結果

【会期】令和2年4月28日（1日間）



※主な結果を掲載しています。

議案番号	件名	議決年月日	表決	議決の結果
議案第47号	令和2年度上士幌町一般会計補正予算（第1号）⇒3756万7千円を追加し92億1166万3千円に補正。	令和2年4月28日	賛成10 反対0	原案可決
議案第48号	令和2年度上士幌町介護保険特別会計補正予算（第1号）⇒17万4千円を追加し5億7840万4千円に補正。			

議員さんの一言



伊東 久子 議員

新しい仲間5名と1年間活動して参りました。町民の皆さんとの意見交換にも気づかされる事が多々ありました。今期の私の公約は町民の皆様の声を聞く、高齢者支援です。行政サービスが届いているか、閉じこもりはないか、日頃心がけ議員活動をしています。今は、新型コロナウイルス蔓延で皆さんの日常生活にも制限があります。大変困惑していることと思いますが、自分の命や家族の命を守るため北海道、行政からのお知らせを正しく守り切り切らしましょう。1日も早く収束することを願っています。



野村 恵子 議員

2期目、議員に当選させていただき早1年が過ぎました。町民の声を行政に伝える橋渡し役とし、日々議員活動に取り組んで参る所存です。今年1月から新型コロナウイルスにより、世界的に経済など大打撃を受けているところです。収束の見えない中、道内でも商工業は悪化の一途をたどり上士幌町でも同様です。そんな中、議員としての役目を果たすべく町民の声を行政に伝える役目、町民目線を肝に銘じ今後の議員活動に活かしていければと思います。

ぎが、日誌

令和2年3月～令和2年5月

【3月】

- 3日◆第1回定例会（1日目）
- 5日◆予算審査特別委員会
◆議会運営委員会
- 6日◆予算審査特別委員会
- 10日◆総務文教厚生常任委員会
- 11日◆産業経済建設常任委員会
- 12日◆議会運営委員会
- 16日◆第1回定例会（2日目）
◆議会運営委員会

【4月】

- 9日◆総務文教厚生常任委員会
- 13日◆議会全員協議会
◆総務文教厚生常任委員会
◆産業経済建設常任委員会
◆議会運営委員会
- 15日◆産業経済建設常任委員会
- 20日◆議会全員協議会
- 24日◆議会運営委員会

【5月】

- 8日◆議会全員協議会
- 14日◆議会運営委員会
- 18日◆総務文教厚生常任委員会
◆産業経済建設常任委員会
- 19日◆第3回臨時会
◆産業経済建設常任委員会
- 26日◆議会全員協議会
◆議会運営委員会
- 27日◆総務文教厚生常任委員会

議会だより編集特別委員会

- | | | | |
|----|-----|----|----|
| 委員 | 副委員 | 委員 | 議長 |
| 馬場 | 山本 | 小椋 | 中村 |
| 敏美 | 和子 | 茂明 | 哲郎 |
| | | | 幸昭 |

第6期上士幌町総合計画等調査特別委員会を設置しました。

第6期上士幌町総合計画及び関連計画の調査及び研究に関することを目的として、総合計画の策定（計画開始：令和4年4月）に関する調査が終了するまでの間を設置の期間としています。

令和2年第1回 上士幌町議会定例会 会議結果

【会期】令和2年3月3日～3月19日（17日間）



※主な結果を掲載しています。

議案番号	件名	議決年月日	表決	議決の結果		
議案第28号	財産の無償譲渡について	令和2年3月19日	賛成10 反対0	原案可決		
議案第29号	財産の無償譲渡について					
議案第30号	財産の無償譲渡について					
議案第31号	財産の無償譲渡について					
議案第32号	財産の無償譲渡について					
議案第33号	財産の無償譲渡について					
議案第34号	財産の無償譲渡について					
議案第35号	財産の無償譲渡について					
議案第36号	財産の無償譲渡について					
議案第37号	令和元年度上士幌町一般会計補正予算（第9号）⇒3億6594万3千円を減額し98億9564万9千円に補正。					
議案第38号	令和元年度上士幌町介護保険特別会計補正予算（第6号）⇒300万円を追加し5億7953万1千円に補正。					
監報告第1号	例月出納検査報告について				-	報告済
監報告第2号	財政援助団体等監査報告について				-	報告済

令和2年第2回 上士幌町議会臨時会 会議結果

【会期】令和2年4月28日（1日間）



※主な結果を掲載しています。

議案番号	件名	議決年月日	表決	議決の結果
議案第39号	上士幌町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	令和2年4月28日	賛成10 反対0	原案可決
議案第40号	上士幌町中小企業融資条例の一部を改正する条例の制定について			
議案第41号	工事請負契約の締結について⇒上士幌消防庁舎建築主体工事			
議案第42号	工事請負契約の締結について⇒上士幌消防庁舎電気設備工事			
議案第43号	工事請負契約の締結について⇒上士幌消防庁舎機械設備工事			
議案第44号	工事請負契約の締結について⇒上士幌消防庁舎外構設備工事			
議案第45号	工事請負契約の締結について⇒上士幌消防団訓練施設整備工事			
議案第46号	工事請負契約の締結について⇒ナイトテラス周辺整備工事			

第4回定例会

6月9日(火)

10日(水)

26日(金)

予定

第4回定例会

6月9日(火)

10日(水)

26日(金)

予定